

Press Release

報道関係者様各位



新潟の製造業マコー、健康経営優良法人に2年連続認定

－従業員92.4%が健康診断受診、現場主導の取り組みを強化－

ウエットブラスト装置の専門メーカーであるマコー株式会社（本社所在地：新潟県長岡市、代表取締役社長：浅井嘉久、以下当社）は、2026年3月10日（火）付で、経済産業省および日本健康会議が認定する「健康経営優良法人2026（中小規模法人部門）」に認定されました。

2年連続での認定となります。

当社では、健康診断受診率92.4%（2025年度）の達成や、禁煙・受動喫煙対策、メンタルヘルス施策の強化など、従業員の健康維持とエンゲージメント向上を目的とした取り組みを継続的に実施しています。

今後も、従業員の心身の健康維持・増進およびヘルスリテラシーの向上を目的とした研修・教育の充実に図り、持続可能な組織づくりを推進してまいります。



2026

健康経営優良法人

KENKO Investment for Health

中小規模法人部門

1. 健康経営の基本方針（4つの軸）

当社は、「従業員の健康維持・増進」と「組織活性化」を両立することを目的に、以下の4つの方針のもと健康経営を推進しています。

- ・従業員の健康維持・増進をサポートし、活力を高める
- ・安全で安心できる職場環境を整える
- ・一人ひとりの健康課題に寄り添い、自主的な健康管理を支援する
- ・組織全体の活性化につながる健康施策を推進する

2. これまでの当社の取り組み・施策

(1) 禁煙・受動喫煙対策

- ・喫煙室換気扇工事（受動喫煙防止策）
- ・禁煙啓発ポスターの掲示
- ・禁煙講習会の実施

(2) 健康意識向上

- ・健康診断受診率 92.4%（2025 年度）
- ・減塩メニューの導入および健康セミナーの実施
- ・健康講習会及び健康習慣アンケートの定期実施
- ・健康情報の社内発信（109 名が閲覧）

(3) メンタルヘルス・職場環境

- ・ストレスチェックの実施およびカウンセリングルームの新設
- ・外部講師によるラインケア研修
- ・安全衛生委員会による社内環境改善
- ・女性専用休憩室の設置
- ・取締役との座談会の実施

これらの取り組みにより、従業員の健康維持と働きやすい職場環境の整備を進め、組織全体の生産性向上につなげています。

【当社社長コメント】

当社は「人」を最も重要な経営資源と捉え、「社員がイキイキとやりがいや誇りを持って働けること」と「ウェットブラスト工法が世界で認知されること」を Vision に掲げています。その実現には社員の心身の健康が不可欠であり、今後も働きがいと健康の両立を推進してまいります。

■ マコー株式会社について

「水」と「空気」と「研磨材」を混ぜ合わせて吹き付ける表面処理技術「ウェットブラスト」の装置製造・販売を行う専門メーカーです。

独自技術とノウハウを活かし、卓上サイズから大型設備まで、約 2,000 台以上のウェットブラスト装置を製造。これらの装置は、主に自動車、工具、半導体業界など幅広い業界において、国内外の企業に導入されています。

■ マコー株式会社概要

| | |
|------|------------------------------|
| 会社名 | : マコー株式会社 |
| 代表者 | : 代表取締役社長 浅井 嘉久 |
| 所在地 | : 新潟県長岡市石動町字金輪 525 |
| 事業内容 | : ウェットブラスト装置の製造・販売、表面処理技術の提供 |

URL : <https://www.macoho.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

会社名 : マコー株式会社
担当者 : 総務部 広報課 須佐 吉和
TEL : 050-5784-5918 (直通) / 0258-47-1729 (代表)
FAX : 0258-21-4124
E-mail : y_susa@macoho.co.jp